

特別支援教室のお便り

1月号

杉並区立高井戸第四小学校
特別支援教室拠点校

たかし教室直通03-5336-9522

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。さて、皆様はどのような冬休みを過ごされたでしょうか。素敵なお出しができた人、そうでもなかった人……、いろいろあるでしょう。まずは子供たち一人一人の思いを私たち大人がじっくり受け止めてあげて、安心感と次に向かう意欲をはぐくみたいと思います。

3学期は1年間のまとめであり、一人一人の大きな成長が見られる時期です。3学期になると、子供たちは次の学年を意識し始め、6年生は、中学校進学を強く意識します。次のステージに向かって子供たちは、新しいことに挑戦する気持ちと、予測のつかない不安な気持ちとで揺れ動くことがあるでしょう。少しくらい不安なことがあっても、次のステージが楽しみに感じられるように、特別支援教室では「安心感」「達成感」「自己肯定感」を大切に支援、指導をしていきたいと考えています。

3学期の予定



- ・1月13日(金) …… 高四小エリア保護者研修会
- ・1月11日(水)、12日(木)、17日(火)、18日(水)…授業観察・在籍学級担任面談（指導はお休み）
- ・3学期指導開始
月曜日グループ…1月16日（月） 火曜日グループ…1月24日（火）
水曜日グループ…1月25日（水） 木曜日グループ…1月19日（木）
金曜日グループ…1月20日（金）
- ・3月 6日(月)～10日(金)…3学期指導終了（各校の該当する曜日）
- ・3月13日(月)～22日(水)…保護者個人面談（指導はお休み）



2月に「高四小エリア保護者個人面談日時希望調査」を配布し、3月の個人面談日時の希望を伺います。調整の上、個人面談日時の決定を個別にお知らせいたします。

好きなもの、はまっているもの ありますか？

「昆虫が好き」「恐竜が好き」「電車が好き」「カービィが好き」「絵を描くことが好き」……などと子供たちはそれぞれに興味があるものをもち、時間が過ぎるのも忘れて熱中していることがあります。でも、大人からは、「そんな時間があったら宿題やってよ」「こんなこと頑張っても勉強には役立たない」「もっと友達と元気に遊んでほしい」などの声が聞こえます。

このような事物や活動への興味は、その子にとって意味のないものなのでしょうか。いえ、そんなことはありません。発達には大いに良い効果があります。興味をもったことに対して、子供なりに自分で考え自分で工夫して、興味を深めたり発展させたりします。興味のあるものなら、困難なことに出くわしても、自分で工夫したり調べたりして乗り越えようとなります。ここには子供は自主的に学ぶという活動があります。教科を学習することだけが「学ぶ」ではないのです。

(裏面へ)

子供が興味をもっているものについて、「おもしろそうだね」「これ、なに?」「へえ、すごいね」などと身近な大人に声を掛けられ、会話が発展していくと、そこで子供は「共感」を感じ、そして安心感になります。そのような小さな成功体験を積み重ねていくと、それが自信になり、困難なことも「頑張ってみよう」という意欲にもなります。

自分が認められてくると、もっと人と関わりたいという気持ちが芽生えます。共通の趣味をもった人同士で、コミュニティーが生まれることもあります。そして、人とうまくコミュニケーションをとりたいと思い、対人スキルを自ら身に付けていこうとするようになります。

子供が何に興味をもつか。それはもともともっている個性の他に、偶然のタイミングや出会いによるところが大きいです。大人が決めるることはできません。子供の興味は移ろいやすく、飽きっぽいですが、興味のあるものに夢中になっている時間は大事にしたいし応援したいですね。

